

ゴッパがみん

広報

平成7年

7.1

No.834



人口と世帯

6月1日現在 () 内は前回比、男23,797(+31) 女26,348(+28) 計50,145(+59) 世帯17,163(+30)



完走めざしてマイペース

六月二十五日、第六回虫おくり健康マラソン大会が北斗グラウンドで行われ、ゲストにオリンピックマラソン選手の中山竹通選手を迎えて約八百人が健脚を競い、心地よい汗を流していました。

毎号とじてご覧ください。きっとお役に立ちます。



市議会議長に

和島就藏氏



石岡裕前議長が県議に転出したに伴い、六月定例会において議長選挙が行われ、新議長に和島就藏氏（六十一歳）が選出されました。

第十七代議長に選ばれた和島氏は、「議会の円満な運営をはかり、市政の進展と地方自治の発展のために最善の努力をいたします」と抱負を述べていました。



河川愛護月間

飯詰小学校が 平成六年度青建賞を受賞

青森県建設技術協会では、建設事業の発展に寄与するため、毎年優秀な建設工事を選考し、これを実施した機関および施工業者を表彰しています。

平成六年度の青建賞には、県内四十八地区（県、市、町）の発注した公共工事の中から、住宅および建築部門で飯詰小学校が選ばれ、六月十二日に表彰されました。

新築工事は平成七年三月十四日完成。工事費十億八千五百万円、鉄筋コンクリート造二階建て、延床面積約三千九百六十平方メートル。



飯詰小学校（児童数百四十四名）は、玄関部分のコンポジット柱頭、屋根部分の三角ペデ

イメント（RCレリーフ）、軒先部分の歯形飾り特徴としたルネサンス様式を取り入れ、児童に夢を与え、すくすく育つよう願いをこめて、外壁にキュービットをデザインしたレリーフを、二階多目的スペースにけやきの大木をモチーフした柱を配置し、内部にはひば材をふんだん使用したことにより、ぬくもりのある学校を創りだしています。



この設計、施工が高く評価され、市では「津軽フラワーセンタ―管理棟」（曲水の館）に続き、二年連続の青建賞の受賞となりました。

出水期に備え

県水防演習実施

六月九日、五所川原大橋下岩木川河川敷において、県や七市町村の関係者五百三十人が参加して県水防演習が行われました。

この演習は、水防関係者の志気高揚と水防技術の向上及び水防体制の強化を図ると共に、県民一般の水防に対する協力と理解を深めることを目的に行われているものです。

演習では、北五地区の消防団で組織する四小隊百五十二人が台風による増水を想定して木流し、シート張り、月の輪、土のう積みという工法訓練を行い、万一に備えて真剣に取り組んでいました。



俳句

津軽鉄道 水車吟社

芦の湖に日のさざ波や桜桃忌
対馬 暉子
太宰忌や斜陽の家の澱冷ゆ
内山 湊村
玉砂利を一步の重み夏参拜
三和 千哥
ペダル踏む膝頭追う山瀬かな
大屋 公弥
青田光アートトレイン児等の夢
渋谷 房子
やませ吹き水戸口しめる農家あり
高橋 鉄輪
ダンディな面影臉にアカシヤ忌
天内 酒仙
消防服似合う青葉や佳村の忌
寺田よしひろ
農継ぐの人なき畦をやませ吹く
坂田 雑人
はらからの拾が五となり草いちご
工藤 仙峯
アカシヤの盛り過ぎたり佳村の忌
阿部 清村
亡き叔父の政界談議行々子
三和 篁村



阪神大震災の救援活動を終えて

派遣職員からの報告



五所川原消防署
消防主事

斉藤 豪さん

私は阪神大震災の救援活動に応援職員として二度派遣されました。一度目は三月の初め、三木市で救援物資の仕分け作業に従事しました。この時感じたことは、救援物資を送る側の心遣いとして、箱の表に中身の品名、数量、下着であればサイズなどを大きく明記するとともに、物資を個人単位で送るよりも仲間や町内単位で集め、仕分けして送ったほうが数もまとまり、そのまま避難所へ届けられるので早く被災者の手元に物資が届くことになるということです。みなさんも救援物資を送る際の参考にしてください。



二度目は五月十五日から前任者の小田桐さんから活動内容を引継ぎ、烏帽子中学校避難所本部で活動してきました。街の復興の早さには目を見張るものがある一方で、生活者の自立はま

だまだと言った印象でした。私が派遣されていた当時も第四次仮設住宅の抽選がありました。それでもまだ四人近い方々が避難所での生活を余儀なくされていました。しかし、神戸市側は七月中にも避難所を全て撤去する方針を固めたため、被災者の不安は募る一方のようでした。学校で避難生活を続けている被災者も、子供達が早く学校で学べるように仮設住宅へ移り自立したいのですが、「仮設住宅が

当たらないんですよ」という声が聞かれました。仮設住宅は、避難者を受け入れられるぐらいの数はあるようですが、今まで住み慣れた場所から遠く離れた所にあるために、交通費、通勤時間、子供の学区等の問題があり、被災者は近くの仮設住宅の抽選に当たるまではここにいるしかないと言います。しかし残す抽選もあと一回だけです。避難所生活を送られているみなさんの一日も早い自立を願います。最後に、今回の震災を遠い街の出来事と思わずに、自主的に防災訓練に参加するなど今よりも防災への関心をもちたいものです。



壁画で事故防止

安全協会五所川原支部

鎌谷町の東北電力社有地のブロック塀に、高さ一・二メートル、長さ二十メートルにわたって「かあさんが出がけに言った／＼気を付けて」という標語と絵が描かれました。

この壁画は、交通安全協会五所川原支部が、全国交通安全運動の一環として作成した「交通安全啓発壁画」で、道行く市民に事故防止を呼び掛けると共に、運転者の安全意識向上に一役買っています。



五所川原市民の皆様 温かい
ご支援をありがとうございます

一月十七日の震災発生以来、五所川原市民の皆様から温かい励ましと多くのご支援を頂いてまいりました。心からお礼申し上げます。

六カ月が経ち、神戸市内では復興に向けてのつち音が響き、人々の生活も徐々にではありますが、落ちついた状態に戻りつつあります。

長く険しい道のりではありますが、神戸を今まで以上に魅力ある街としてよみがえらせるよう努力をしてまいりますので、引き続きご支援を頂きますようお願いいたします。

平成七年七月

神戸市長 笹山 幸 俊

五所川原地方と明治維新

— 帰田法と地主たち —

近世部会 坂本寿夫

明治元年（一八六八）に勃発した戊辰戦争は、津軽藩全体に多大な影響を後世に残したが、五所川原地方についてみると、確かに戦争の騒動は少なからず当時の民衆を驚愕させたろう。しかし、戦場は主に秋田県北・野辺地・八幡平・箱館などで展開したのであり、当地方が主戦場とならなかったことは幸いであつた。

それでは当地方における明治維新の影響とは何であつたのか。それを考える時に忘れてならないのが明治三年（一八七二）十月から実施された「帰田法」である。

「帰田法」とは領内の豪農・地主の所持する田地の内、十町歩（田畑の場合は十五町歩まで）を残し、あとは一反歩当たり三両という廉価で藩が強制的に買い上げ、あるいは献納させ、その土地を士卒族に分賦して、帰農を促そうという経済政策である。なぜ当時の津軽藩がそのよ

うな政策を実施したかは、一言で言えば、戊辰戦争による戦費負担の増大により、藩士を扶養することが非常に困難になってきたからである。また、この頃は大幅な藩政改革が断行されて藩士の人員整理も進んでいた。よって藩士らを農村に帰農させることによって、彼らに「力食」の途を与え、身軽な組織づくりをしようと企図したのである。

さて、「帰田法」実施の布告は明治三年十月十日、木造村において藩知事承昭と藩首脳が近在の豪農らを集めて突然行われた。布告の仕方は実に高圧的なもので、内容を理解する間もなく、豪農たちは茫然とするばかりであつたと伝えられている。「帰田法」の詳細な内容を小文で解説することは無理があるが、当初藩側が算出した必要耕地は三五二六町歩余という膨大なもので、多少なりとも無理をせねばとても集積できる面積ではなかつた。布告以後、「帰田法」の実質的な策定・実施は民

事局租税署が担当していたが、その際、租税署が耕地集積の手段として採用したのが田地の献納である。

当初、藩側は二八一名の地主を耕地買収の対象としたが、その内四六名が献田をしている。当地方では羽野木沢の阿部賢吉

阿部賢吉の書簡（明治三年十月十日）
 伊予守地主の御手紙を拝見すに
 阿部賢吉

阿部賢吉

の三〇町歩・野里の石岡菊次郎の二五町歩・石岡の寺田佐吉の二〇町歩・湊の平山才吉の一五町歩等々が注目されよう。これら献田地主の供出した耕地は合計六三二町歩余で、「帰田法」全体に占める割合は約二二％にも及ぶ。

ではなぜ彼らはかくも積極的に献田に応じたのであろうか。その理由は利害関係と実に密接に結びついている。つまり献田は無償で行われたのではなく、明治三年閏十月の規則改訂で、

献田した者には耕地面積に応じて希望する新規稼業許可が交付されることになったからである。

津軽藩では稼業の新規開業は弘前・青森・鰺ヶ沢のみで許可されており、当地方のような在方では寛政四年（一七九二）以来、厳格な規制が加えられており、自由に商売を行うことはできなかつたのである。

それまで農地を蓄積することでしたか富を増やすことしか許されていなかった在方地主にとつ

てこの補償は相当に魅力的なものであつた。現在、市史事務局には多くの文書が集められているが、その中でも充実しているのが羽野木沢の阿部家文書である。それを読むと、阿部家は最初の献田申し込みを藩側によって不許可とされている。藩当局とすれば単に耕地を集積すればいいという訳ではなく、領内の経済統制の観点から計画的に献田受け入れをする必要があつた。しかし、阿部家では再度献田を申請し、新規稼業開業許可を得

るのに成功している。そして阿部家にかかわらず、在方献田地主が望んだ新規稼業とは酒造・醸造業が圧倒的に多いのであり、阿部家も献田により百石酒造の権利を獲得している。つまり、在方地主とすればそれまで集積してきた耕地に依拠して地主経営を行うよりも、酒・醬油・味噌といった生産の方がいかに効率が良いか熟知し、権利獲得を渴望していたのである。

さて、「帰田法」の結末は結局、明治四年七月の廃藩置県で津軽藩が消滅したこと、藩が分与した耕地が少なくて、当初の目的である帰農・力食には到底おぼつかなくあつたこと、等々の理由により水泡に帰してしまふ。また、せっかく獲得した営業権利も商売の自由令が出されたことで意味を失ってしまう。しかし「帰田法」の真の意義は明治六年から実施された地租改正とその後の地主らの動向という大きな観点から位置づけられるべきものであり、この点で五所川原市史編纂の果たす役割は全国的にみても重要であると確信している。今後とも皆様の御教示を賜れば幸甚である。

※全国の刑法犯少年状況（警視庁の統計：過去2年間）

年別	総数	万引き	オートバイ盗	自転車盗	占有離脱物	その他の刑法犯	初発型非行
5年	133,132 (%)	28,090 (21.1)	23,298 (17.5)	16,375 (12.3)	27,159 (20.4)	38,210 (28.7)	95,056 (71.4)
6年	131,268 (%)	30,849 (23.5)	21,134 (16.1)	15,489 (11.8)	27,435 (20.9)	36,361 (27.7)	94,906 (72.3)
前年対比	-1,864	+2,795	-2,164	-886	+276	-1,849	-150

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

※県内の刑法犯少年状況（過去2年間）

年別	総数	万引き	オートバイ盗	自転車盗	占有離脱物	その他の刑法犯	初発型非行
5年	1,960 (%)	999 (50.9)	180 (9.1)	135 (6.8)	131 (6.6)	515 (26.4)	1,445 (73.7)
6年	1,920 (%)	1,052 (54.8)	119 (6.2)	132 (6.9)	171 (8.9)	446 (23.2)	1,474 (76.8)
前年対比	-40	+53	-61	-3	+40	-69	+29

昨年中に刑法犯として検挙された少年は十三万一千人で、依然として初発型非行が七十パーセント以上を占めています。両親が揃って、経済的にも不自由のない家庭の少年が多く、近年は「いじめ」に起因する事件が増加しています。

※県内の万引き少年学職別状況（過去2年間）

年別	総数	小学生	中学生	高校生	有職少年	無職少年	その他
5年	999 (%)	78 (7.8)	560 (56.1)	328 (32.8)	8 (0.8)	12 (1.2)	13 (1.3)
6年	1,052 (%)	97 (9.2)	532 (50.6)	374 (35.5)	7 (0.7)	22 (2.1)	20 (1.9)
前年対比	+53	+19	-28	+47	+1	+10	+7

本県における刑法犯の中では万引きが最も多く五・四・八パーセント、学職別でみると学生、生徒が全体の九五・三パーセントで、うち、中学生が半数を占めています。

全国的な
少年の
犯罪状況

昨年の
県内少年
非行の状況

立ち直りは
周囲の愛情と
理解から



「五所川原市社会を明るくする運動実施委員会」では、次の日程で「社会を明るくする運動市民集会」と「街頭パレード」を行います。

私たちの心遣いや気配りが、「非行に走った少年や、罪を犯した人達の立ち直るための力になれば」と思います。

▼日時 七月七日（金）午後二時
▼場所 市庁舎前お祭り広場

▼ところ 市役所市民相談室
▼問い合わせ 市総合サービス課 内線二八一・二八二
※市役所二階ロビーのふれあいコーナーに「非行と非行防止」に関するパネル等を展示しています。

―青少年非行に関する相談室を開設します―
▼とき 七月十日（月）、十二日（水） 十時～十三時まで



交通安全は家庭から
交通事故概況（平成7年 6月20日現在）

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	3,570 (+112)	134 (-33)
死者	61 (+9)	4 (+1)
傷者	4,382 (+45)	164 (-30)

() 内は前年対比

無理しない 用心深さも 年の功

戦没者等の遺族の皆さまへ

—特別弔慰金が支給されます—

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法が改正され、戦没者等の遺族のうち、平成7年4月1日において公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する遺族がいない方に特別弔慰金として額面40万円、10年償還の国債が支給されます。

例えば、次の方などが支給対象となります。

- ① 弔慰金の受給権を取得した方
- ② 弔慰金の受給権を取得した方が平成7年4月1日にいないときは、その他の先順位の遺族の方

なお、請求手続及び内容の詳細につきましては、市民課☎内線276までお問い合わせください。

市民プールを開設します

- ▶ **開設期間** 7月3日(月)～8月31日(木)
(8月13日及び天候等により遊泳できないときは、休館とします。)

▶ 利用料金

	区 分	一 般	高校生	幼小・中学生
共 同	個 人 (1 回)	200円	100円	50円
	回 数 券 (6 回)	1,030円	510円	250円
	団 体 (30名以上) 1名1回	100円	50円	20円
専 用	午前(9:00～12:00)	3,090円		
	午後(13:00～18:00)	4,120円		
	1日(9:00～18:00)	6,180円		
	コインロッカー(1回)	10円		

★利用者はつり銭のいらぬようご準備をお願いします。

- ▶ **注意事項** ① 小学校3年生以下の児童及び幼児については、大人の付き添いが必要です。
(付き添い1人につき2名までとします。)



- ② 幼児は、幼児専用プールをご利用ください。
- ③ 着替え等については、コインロッカーをご利用ください。
- ④ プールにはいる前に準備体操を必ず実施してください。
- ⑤ プールの中での悪ふざけはやめましょう。ちょっとのいたずらが大きな事故となります。

お知らせ

にぎわいの街500人委員会 経過報告

生活部会 街の新しい魅力づくり委員会

提言内容について、次にその主な事例を紹介いたします。

提言内容【1】

市の顔としての複合拠点及び駐車場の整備について(駅前開発等について)

- 例。(1) 駅前地区に駐車場を整備してもらいたい。
(2) 布嘉邸を復元していただきたい。
(3) JR五能線を高架にいただきたい。



現在の取り組み状況等

- ① 地域の核となるコミュニティ施設の整備
 - ② 新たな施設に対応すべき公共駐車場の整備
 - ③ 駅前地区を取り込んだシンボルロードの整備
- 以上を検討課題とし、実現に向けて計画を進めているところです。
(事業内容等の問い合わせ先～都市建設部都市開発課)

提言内容【2】

市街地整備について

- 例。(1) 街に内在する魅力を見つめ直しそれらをさらに高める工夫をすべきである。
(2) 当市の『顔』のようなものがほしい。



現在の取り組み状況等

「津軽平野みず未来都市五所川原活性化計画」を策定し、中心市街地再生の実現に向け計画を進めています。私たちの先人が築いた「清き水流れる街」再生を目指しているところです。
(事業内容等の問い合わせ先～都市建設部都市開発課)

提言内容【3】

仮称・エルムの街の整備について



現在の取り組み状況等

魅力ある街づくりを推進するために、仮称エルムの街の建設については、第三セクターである「五所川原街づくり株式会社」が中心となって高度商業集積を目指し、平成8年度着工の予定で順調に推進されております。
(事業内容等の問い合わせ先～産業経済部商工振興課)

ゴミ処理で困っていませんか

『市民と語るゴミ減量化懇談会』を開催いたします



平成6年度に出た「ゴミ」は約31,000トンにもなり、これを処理するために約8億円の経費がかかっています。ゴミを捨てる前に再利用等を考えて、経費の節減や環境保護のために「ゴミ」を減らすことが必要です。そのため、皆さんと意見交換しながら「ゴミ」減量化を図る基本計画書を作成することになりましたので、多数のご参加をお願いいたします。



▶日程と場所 ▶時間：19時より21時まで

月	日	曜日	地域及び町名	開催場所
	3	月	毘沙門・長富地区	毘沙門・長富 コミュニティセンター
	4	火	中川地区	コミュニティセンター中川
	5	水	三好地区	コミュニティセンター三好
	6	木	飯詰地区	コミュニティセンター飯詰
	7	金	松島地区	コミュニティセンター松島
	10	月	梅沢地区	梅沢コミュニティセンター
	11	火	長橋地区	コミュニティセンター長橋
	12	水	七和地区	コミュニティセンター七和
	13	木	栄地区	コミュニティセンター栄
	14	金	小曲地区	農村婦人の家
7	17	月	若葉第1・若葉第2・芭蕉・新宮・ニュータウン新宮・市営住宅・県営住宅	森の家集会所
	18	火	中平井町・下平井町・十川町・さつき町・敷島町・東雲町	しきしま コミュニティセンター
	19	水	寺町・岩木町・錦町・大町・本町・川端町・末広町・旭町・新町・幾島町・柏原町・上平井町・平井町	中央コミュニティセンター
	20	木	第一柳町・第二柳町・第一千鳥町・千鳥・成田町・平和町・元町・栄町・田町・湊団地町・八重菊	富士見 コミュニティセンター
	21	金	一ッ谷・一ッ谷団地・烏森・東町・鎌谷町・布屋町・弥生町・田園町・青葉町・松島町一丁目～八丁目	中央公民館

※御都合のよい会場へ御出席ください。

▶問い合わせ先 市保健環境課 ☎内線 2 6 9

7 平成7年7月1日

- ⑥ 遊泳した後の休憩時間を十分取って、ください。
- ⑦ 飛び込みは、危険ですので一切禁止とします。
- ⑧ 施設内では、必ず監視人の指示に従ってください。

▶問い合わせ先 市教育委員会生涯スポーツ課
☎内線 2 4 8

平成7年度 「21世紀市民会議」 地域集会を開催します

どんな小さなことでも結構です。明るく、楽しい生活のために、行政に望むこと、あなたの「生の声」をお聞かせください。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

月	日	曜日	時間	対象地域	開催場所
7	18	火	9:30～	飯詰地区	コミュニティセンター飯詰
			13:30～	小曲地区	農村婦人の家
	20	木	9:30～	栄地区	コミュニティセンター栄
			13:30～	三好地区	コミュニティセンター三好
	21	金	9:30～	長橋地区	コミュニティセンター長橋
			13:30～	梅沢地区	梅沢コミュニティセンター
	24	月	9:30～	七和地区	コミュニティセンター七和
			13:30～	五所川原(北)	しきしまコミュニティセンター
	25	火	9:30～	毘沙門地区	毘沙門・長富 コミュニティセンター
			13:30～	湊地区	湊集会所
	26	水	9:30～	中川地区	コミュニティセンター中川
			13:30～	五所川原(南)	富士見コミュニティセンター
	27	木	9:30～	松島地区	コミュニティセンター松島

五所川原市役所 ☎35-2111

無料法律相談 に应じます

- ▶とき 7月22日(土) 午前10時～12時まで
▶ところ 市役所市民相談室
▶内容 身上のいっさいの悩みごと
(二葉宏夫弁護士が相談に应じます)
▶問い合わせ・申し込み 市総合サービス課
☎内線 281・282

市民講座

『上手に年をとるために』

- ▶講師 江渡 淳治 先生
(江渡内科医院院長)
▶テーマ 「上手に年をとるために」
何人も老化を免れることはできません。
しかし、老化の本質を知り対応を誤らなければ、より活動的な老年を送ることが可能です。
▶とき 7月12日(月) 午後1時～2時
▶ところ 市中央公民館大ホール
▶対象 一般市民 (誰でも気楽に参加してください)
▶問い合わせ 市中央公民館 ☎35-6056

催し

オルテンシア催し物案内 ふるさと交流圏民センター ☎33-2111

	月日	曜	催し物	開演	入場料
大ホール	7/8	土	青年劇場 「すみれさんが行く」	18:30	前売3,000円 当日3,500円
	7/16	日	実践倫理講演会 (津軽ブロック)	10:00	——
	7/22	土	日本ピアノコンクール 五所川原審査会	10:00	無 料
	7/28	金	モーツァルティアーデ シンフォニー・ オーケストラ	19:00	S席4,000円 A席3,500円 B席2,500円 学生1,000円
小ホール	7/23	日	ビバ!!コンチェルト たかはしピアノ教室	14:00	無 料
	7/29	土	五高吹奏楽部 定期演奏会	18:00	無 料
	7/30	日	荒関 恵 音楽教室発表会	13:00	——

◆おわびと訂正 ①前号6月15日号8ページ
オルテンシア催し物案内で、7/9(土)
を7/8(土)に「すみれさんが行く」の
前売2,900円、当日2,999円を、
前売3,000円、当日3,500円に ②同じ
く12ページのリサイクル特設コー
ナーの図書館 ☎34-2832を ☎34-4334に
訂正しておわびいたします。

国民年金には、任意で 加入できる制度があります

任意加入できるのは次のような人です。

1. 国内に住所がある60歳以上65歳未満の人。

国民年金は20歳から60歳まで加入すること
になっており、老齢基礎年金を受けるために
は保険料を納めた期間、免除を受けた期間及
び合算対象期間を合わせて25年以上あること
(受給資格期間) が必要です。

60歳になっても受給資格期間が不足してい
たり、25年は納めたけれど、もっと高い年金
を受給したいという人は任意加入できます。

2. 日本国籍を持っている人で、国内に住ん
でいる20歳以上65歳未満の人。

国内で加入していた人が外国に住むことに
なり、引き続き国民年金に加入したい人。

3. 昭和30年4月1日以前に生まれた人で、
65歳まで任意加入しても受給資格期間が足り
ない人は、70歳になるまでの間で、受給資格
期間を満たすまで加入することができます。

西北五地区オストメイト 講習会及び入浴体験の研修案内

- ▶とき 7月29日(土)
◎講習会 10:30～12:00
▶会場 五所川原市働く婦人の家
▶講習内容 ストーマ管理について
▶講師 国立弘前病院 奈良岡貴代子
◎入浴研修 12:00～15:30
▶会場 五所川原市「金太郎温泉」
▶会費 1,000円(昼食代 他)
※その他 ①温泉往復のバス代
②入浴、休憩料は、支部で負担します。
▶申し込み 7月25日(火)まで
▶申し込み先 山田四ツ男 ☎35-1021

国民金融公庫の 「国の事業ローン」のご案内

- ▶対象 事業を営む方
▶ご融資限度額 4,800万円以内
*経営多角化を図るための設備資金は
1億800万円まで
▶ご返済期間 運転資金 5年以内(うち据
置1年以内)
設備資金10年以内(うち据置2年以内)
*上記の返済期間を超えるお取扱いをご希望
の場合は、窓口でご相談ください。
▶利率 年3.85% 固定金利(平成7年5月現在)
▶詳しくは 国民金融公庫弘前支店
(☎0172-36-6303)にお問い合わせください。

募 集

生活講座受講生募集

働く婦人の家

1. 郷土料理教室

～地域に根付いた伝統の料理を！～

▶とき 7月10日(月) 10時～12時

▶講師 吉岡タケ先生

2. 花道教室 (8回講座)

～池坊花道入門～

▶とき 7月14日～9月8日(毎週金曜日)

18時30分～20時30分

▶講師 森 佐久子先生

3. 水墨画教室 (8回講座)

～墨の濃淡が折りなす絵の世界へ～

▶とき 7月18日～9月12日(毎週火曜日)

18時30分～20時30分

▶講師 渋谷拓城先生

◆1～3の共通要点

▶受講資格 市内に住所又は職場を有する方

▶受講料 無料(但し材料費は各自負担)

▶募集人数 各20人(定員になり次第メ切)

▶申し込み・問い合わせ 市内新町

働く婦人の家 ☎35-8898

第28回

『貯蓄の作文』を募集

物やお金を大切にし、生かして使うことをテーマとして、貯蓄の作文を募集します。

▶応募資格 小学生および中学生

▶原稿 400字詰原稿用紙3枚以内

原稿には学校名、学年、氏名(ふりがなをつける)をはっきり書いてください。

作品は、どこにも発表されていないものにかぎります。

▶締め切り 8月21日(月) 必着

▶送り先 五所川原市字岩木町12

市商工振興課 木村宛 内線 259

市役所で取りまとめ、一括して主催者へ送付します。

▶入選発表 7年10月17日(火)の毎日新聞に発表されます。

▶主催 貯蓄広報中央委員会 毎日小学生新聞 毎日中学生新聞

▶賞 特選5名(大蔵大臣賞他)

秀作10名(毎日小学生新聞賞他)

佳作10名(賞状と図書券)

学校賞 特選者が出た学校には図書購入券が贈られます。

津軽金山焼

夏の陶器祭りを開催

▶とき 7月8日(土) 18時から前夜祭

7月9日(日) 10時から陶器祭

▶ところ 津軽金山焼松風窯

(市内金山字千代鶴)

▶イベント☆前夜祭=①バー

ベキューパーティー②

山上進コンサート③キ

ャンプファイヤー

☆陶器祭=①登り窯々

出し②陶芸教室③金山

焼陶芸サークル「子窯の会」発表展示

会④遠州流青年部野点と花展⑤屋台

▶問い合わせ 津軽金山焼松風窯 ☎29-3350



第9回五所川原市民グラウンド・ゴルフフェスティバル

▶とき 7月30日(日)

▶ところ 菊ヶ丘運動公園

▶参加資格 (1)五所川原市民に限る。

(2)参加者が200名になり次第締め切りとします。

▶競技区分 (1)競技は個人戦とする。

(2)各ブロック競技とします。

①Aブロックは青森

県グラウンド・ゴル

フ協会及び五所川原

市グラウンド・ゴルフ協会に加盟、

所属選手とします。

②Bブロックは市内愛好者とします。

▶競技方法及びチーム編成 (1)選手は4名以

上6名以内でグループ編成する。

(2)各ブロック、16ホール競技とします。

(3)スコアカードは各グループで記入します。

▶表彰 (1)各ブロック第6位まで表彰します。

(2)ホールインワン賞あります。

▶参加料 無 料

▶申し込み方法 参加申込書に必要事項を記入のうえ、申し込みください。

▶申し込み先 市教育委員会

生涯スポーツ課 ☎内線 248

▶締め切り 7月10日(月) 必着

▶その他 (1)参加者は、原則としてスポーツ傷害保険に加入のこと。

(2)スティック、ボール、マークは各自準備のこと。

(3)小雨決行とする。



料理教室「200ボルトクラブ」の 会員を一般公募

- ▶**とき** 8月3日(木)、9月7日(木)、
10月5日(木)
いずれも時間は10時～13時まで
- ▶**ところ** 市内田町 東北電力(株) 五所川
原営業所 2階 電化教室
- ▶**講師** (株)電力ライフ・クリエイト青森営
業所 ライフ・クリエイター
- ▶**募集人員** 15名。定員になり次第、締め切
らせていただきます。
- ▶**教材費** 1,500円(3回分)
- ▶**申し込み方法** 7月14日(金)までに、電話
でお申し込みください。
- ▶**申し込み先** お客さまサービス課
☎35-2151内線335へどうぞ。

能力開発セミナー(7月後半分)

ポリテクカレッジ青森(青森職業能力開発短期大学校)

№	コース名	主な内容	対 象	定 員 数	開 講 日 時
1	C A D II	3次元コマンドによる立体 図形の作成	中 級	5 3 名 日	7月17日(月)～ 7月19日(水) 9:00～16:00
2	極微弱光測 定	光電子増倍管、 映像増強管を 用いた測定	中 級	4 5 名 日	7月17日(月)～ 7月21日(金) 13:00～16:00
3	パソコン通 信ネットワ ーク	ホストシステ ムの構築とB S運用方法	中 級	5 5 名 日	7月17日(月)～ 7月21日(金) 18:00～21:00
4	CAM技術	CAD作成モ デルのNCデ ータ出力技術	中 級	5 3 名 日	7月24日(月)～ 7月26日(水) 9:00～16:00
5	UNIXの 基礎	UNIXの特 徴とプログラ ミングの技術	中 級	5 3 名 日	7月24日(月)～ 7月26日(水) 9:00～16:00
6	光通信技術 I	光源、受光素 子、光ファイ バの特性評価	中 級	3 3 名 日	7月24日(月)～ 7月26日(水) 9:00～16:00
7	ひずみゲー ジによる測 定と応用	荷重センサの 製作と測定の 原理と技術	中 級	5 5 名 日	7月24日(月)～ 7月28日(金) 18:00～21:00
8	PCによる 空気圧制御	空気圧機器の PCを用いた 制御方法	中 級	3 5 名 日	7月24日(月)～ 7月28日(金) 18:00～21:00
9	Turbo Cプログラ ミングⅢ	グラフィック スのプログラ ミング	上 級	5 5 名 日	7月24日(月)～ 7月28日(金) 18:00～21:00
10	実践MS- Windo ws	一連の事務処 理等プレゼン テーション	中 級	5 5 名 日	7月24日(月)～ 7月28日(金) 18:00～21:00
11	半導体の特 性	半導体とは? 電気抵抗測定、 効果など	上 級	5 3 名 日	7月26日(水)～ 7月28日(金) 9:00～16:00

- ▶**受講料** 各コースとも 2,000円
- ▶**申し込み問い合わせ** 開発援助課 ☎37-3201

第二回 五所川原市民 将棋初心者講習会

日本将棋連盟が行う事業の一環として、健
全娯楽としての将棋普及を推し進めるために、
市民のための初心者講習会を次のとおり開催
いたします。

- ▶**とき** 7月18日から9月19日までの毎週火
曜日 18時から20時までの約2時間
- ▶**ところ** 市内田町108 五所川原囲碁将棋
センター 2階
- ▶**会費** 無料
- ▶**指導者** 日本将棋連盟五所川原支部会員
- ▶**指導内容** ①コマの動かし方 ②将棋の
ルール ③コマの位置 ④コマの価値
⑤王の囲いかた ⑥戦いかた ⑦落ち
コマの戦いかた ⑧平手の戦いかた
⑨戦いのかけひき

最終日は大会を行い、認定書を発行します。

- ▶**主催** 日本将棋連盟五所川原支部
- ▶**申し込み先** 五所川原囲碁将棋センター内
今 美喜男 ☎34-9466 へ電話にて

野原いっぱいネイチャーゲーム

自然の中でゲームを楽しみながら、自然を
注意深く見つめたり、考えたりする態度を養
います。

- ▶**とき** 7月8日(土) 9時30分～15時
- ▶**ところ** 青森県立梵珠少年自然の家
- ▶**対象** ①小・中学校の児童・生徒並びにそ
の保護者
※自然の家まで送迎可能であれば、子
供だけの参加も可能
②少年団体(子供会等)とその保護者
- ▶**募集人員** 100名

時 間	活 動 内 容
9:30～10:00	受 付
10:00～10:30	はじめのつどい・オリエンテーション
10:30～14:30	オリエンテーリング・ネイチャーゲーム (野外での昼食・休憩を含む)
14:30～15:00	終わりのつどい・解散

※雨天時は、室内ゲームと創作活動を行う。

- ▶**協力者** 高校生ボランティア 5名
- ▶**経費** 1人200円
- ▶**携行品** ・昼食、飲み物等 ・筆記用具、
上履き ・雨具、軍手等
- ▶**申し込み** 電話により申し込む
- ▶**締め切り** 7月1日(土)
- ▶**問い合わせ先** 青森県立梵珠少年自然の家
☎ 29-3303 FAX 29-3306

ツ反・BCG(結核予防) 接種を行います

お子さんを結核から守るために、ぜひ予防接種(結核予防法第13条により)を受けさせましょう。

▶対象 生後3ヵ月～4歳未満の乳幼児。

(ただし、今までBCG接種を受けた乳幼児は除きます。)

▶場所 市保健センター

▶受付時間 12時30分～13時30分まで。

※注意事項 ①予防接種法の改正により、予診票が変わりますので従来の問診票は使用できません。予診票は、市保健環境課、接種会場に用意してあります。

又、今回からツベルクリン注射の際も予診票を記入していただきます。

② 熱のある子、他の予防接種を受けて1ヵ月を経っていないお子さんは接種できません。

③ 母子健康手帳は必ず持ってきてください。

④ お子さんの健康状態をよく知っている方がお連れください。

⑤ 受診中のお子さんは、主治医とよくご相談の上、おいでください。

⑥ 会場の駐車場が狭いため、駐車ができないことも予想されます。市役所前お祭り広場、市役所一般駐車場もご利用できます。

⑦ 予防接種について理解いただくために、出生届時及び乳幼児健診時に配布してありますパンフレット(「予防接種と子どもの健康」「予防接種の正しい知識」)をよく読んでからおいでください。

▶地区別日程

地区別	ツ反	BCG
南小学区 七和・梅沢地区	7月12日 (水)	7月14日 (金)
五小学区	7月19日 (水)	7月21日 (金)
栄地区 三好・毘沙門地区	7月26日 (水)	7月28日 (金)
みどり町 飯詰・長橋地区	8月16日 (水)	8月18日 (金)
松島地区 中川地区・松島町	8月22日 (火)	8月24日 (木)

〈訂正とお詫びをいたします〉

先般、毎戸配布しました「ごしょがわら健康ごよみ」の予防接種ツ反・BCGの対象地区に三好地区がもれていましたことをお詫びいたします。

又、健康ごよみに掲載の受付時間が変更になりましたのでお間違いのないようお願いいたします。

「かんたん！健康レストラン」 参加者募集

テーマ	いざという時役に立つ！ 「災害時の食事」	猫の手も借りたい農繁期は食事まで手がまわらず心ならずも簡単になりがちです。
	バランスも考えた災害時の食事を体験してみませんか？	農繁期にそなえ、元気がでる食事を作ってみませんか？
対象地区	栄地区・みどり町	毘沙門・長富地区
開催場所	コミュニティセンター栄	毘沙門・長富 コミュニティセンター
開催月日	7月7日(金)	7月14日(金)
締め切り	7月4日(火)	7月10日(月)

▶時間 9時30分～13時

▶料金 無料です

▶持参する物 みそ汁(おわんに半分位の量を汁だけご持参ください)、健康手帳(お持ちの方)、エプロン、筆記用具

▶申し込み先 地区の保健協力員又は、市保健環境課へ電話で ☎内線272・268

第21回「私のアイデア貯金箱」コンクールの実施

次代を担う児童の貯蓄への関心を高めるとともに、造形的な創造力を伸ばす一助として実施します。

夏休みを利用して新しいアイデアあふれる貯金箱を、紙、木工、粘土等を使用して出品してください。

応募期間 7月20日(木)～9月14日(木)

応募資格 小学生

くわしくは、五所川原郵便局貯金課(☎34-3205)まで、お寄せください。

善意の花かご

— とうもろこしとごさいます

◎五所川原市社会福祉協議会へ

○木村孝次郎さん(田町二一) 10万円。

○藤間綾さん(東京都武蔵野市八幡町四二四八) 10万円。

○高野すずらんコーラス(代) 福士玲子さん(高野) 1万5千円。

○藤田竜司さん(蓮沼一四) 11毛布外九点。

○中三三所川原店(本町二五) 11かさ外十一一点。

◎養護老人ホームくるみ園へ

○(株)太子食品工業五所川原営業所(倉内豊美所長) 11こんにやく(角コン二十五コ、糸コン二十五コ)。

○市老人クラブ連合会芸能部(代) 佐々木みゑさん他六十九名 11

慰問(踊り)。

◎五所川原市美術館建設促進会へ

○後藤志げおさん(松島町七丁目八七) 11十万円。



身も心もさっぱりする 健康相談室へどうぞ

保健婦が相談に応じています

▶**対象** 市内にお住まいの方で、ご自身又はご家族の健康のことで心配されている方

▶**内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談、健康についての話

▶**持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）

開催場所	開催月日	開催時間	はなしのテーマと時間
しきしまコミュニティセンター	7月10日 (月)	13:00～ 15:00	心に栄養をつけるストレス・コントロール法 (14:30～15:00)
コミュニティセンター 長 橋	7月10日 (月)	13:00～ 14:30	脳を活性化する～ど忘れが多くなったあなたへ～ (14:00～14:30)
十 川 町 集 会 所	7月12日 (水)	13:30～ 15:00	知って得する薬の正しい使い方 (13:30～14:00)
富 士 見 コミュニティセンター	7月14日 (金)	10:30～ 12:00	脳を活性化する～ど忘れが多くなったあなたへ～ (10:00～10:30)
前范集会所	7月17日 (月)	12:30～ 14:00	もう悩まない～膝・腰痛にやさしい生活～ (12:30～13:00)
興隆・朝日 婦人ホーム	7月17日 (月)	13:00～ 14:00	もう悩まない～膝・腰痛にやさしい生活～ (13:40～14:00)
松島会館	7月19日 (水)	10:00～ 11:30	心臓病から身を守る知恵 (11:10～11:30)
豊成公民館	7月20日 (木)	13:00～ 14:00	脳を活性化する～ど忘れが多くなったあなたへ～ (13:40～14:00)
コミュニティセンター 栄	7月21日 (金)	子供の相談 10:00～ 12:00 成人病の 相談 13:00～ 14:00	個人相談のみ実施
沖 飯 詰 集 会 所	7月21日 (金)	10:30～ 12:00	脳を活性化する～ど忘れが多くなったあなたへ～ (11:30～12:00)
小曲農村 婦人の家	7月24日 (月)	10:00～ 12:00	個人相談のみ実施

献血のご案内

※献血していただいた方に生化学的検査サービス

献血をしてくださった方には、肝臓・腎臓などの内臓機能の働きを調べる血液検査を行い、後日結果をお知らせします。

期 日	時 間	場 所
7月11日 (火)	10:00～ 15:00	日立東部セミコンダクタ株式会社敷地内
7月28日 (金)	9:30～ 11:00	コミュニティセンター梅沢前 (赤十字奉仕団梅沢分団協賛)
	12:30～ 14:30	東北電力五所川原営業所
	15:00～ 16:00	大久保製作所(株) (赤十字奉仕団長富分団協賛)

みんなの健康教室

▶**とき** 7月28日(金) 13時から

▶**ところ** 市保健センター 3階ホール

▶**講師** 中村 登喜雄 先生
(中村整形外科病院)

▶**テーマ** 老人の大腿骨頭部骨折について

▶**主催** 北五医師会・市民保健協議会

アトピーっ子のための 講演とディスカッション

アトピーの子をもつご父母の方のために、お互いの悩みを話し合う講演とディスカッションを行います。どうぞ、お気軽においでください。

▶**とき** 7月17日(月) 9時45分～12時

▶**ところ** 保健センター
(働く婦人の家)

▶**講演** 『ありがとうアトピー性皮膚炎
～アレルギー時代を生きる親ができる
心の子育て～』

▶**講師** 木村淑子保健婦

▶**ディスカッション** (分科会形式)

- ① 私はこうやって過ごしたマタニティライフ (先輩ママの体験から)
- ② アトピーっ子の地域社会 (学校、幼稚園、保育園等) との関わり、家族の接し方
- ③ 何を食べさせたらいいの? 食生活とスキンケア
- ④ 喘息の子をもつ親の悩み

▶**お問い合わせ** アトピーの会 木村英子

☎ 35-6487